

「中学の歴史のノートのまとめ方」

Presented by [中学生の社会の勉強法](#)

中学生の皆さんの多くは、中間・期末テストや高校受験のための勉強で、どのようにノートをまとめていけばわからないという悩みをもっているといわれています。このサイトでは、ノートを使って自作の対策問題集や暗記メモなどをつくるという勉強方法を紹介しています。

しかし、**歴史の場合、ノートを問題集形式や赤シートを使った暗記メモ帳のようにして工夫することが難しいという人もいますので、そのような勉強が合わないという人もいます。**そうした人たちの場合は、別の方法でノートをまとめていく勉強法のほうが相性がよいかもしれません。

そこで、別のノートまとめ方法として、[このサイトに乗せておいた歴史年表](#)を、皆さんのテスト勉強のノートまとめに生かしてほしいと思ったので、少し解説します。このサイトの年表を、どのようにして皆さんの歴史の学習に生かしていけばよいか、簡単に説明します。

(なお、授業中の教師の話が勉強に生かせる場合のノートまとめの方法は、他のサイトですが<http://exam5.web.fc2.com/social2.html>が参考になります。)

参考資料(出典:[歴史年表\(江戸幕府成立、鎖国～元禄文化\)](#))

【1603】徳川家康が征夷大将軍に任命され、江戸幕府を開く→江戸時代のはじまり

◎関が原の戦い(1600)の前から徳川氏に従っていた大名は譜代大名、それ以降に従った大名が外様大名。徳川將軍家と直接の血縁関係がある大名は親藩。

【1607】朝鮮通信使が江戸幕府に派遣される

【1615】武家諸法度、禁中並公家諸法度

◎武家に対する命令・禁止の規範が「武家諸法度」、天皇及び公家に対する規範は「禁中並公家諸法度」。

【1635】参勤交代

◎参勤交代は、各藩の大名を幕府が管理するための制度。各藩の大名たちは、定期的に江戸と地元を行き来することになった。

◎武家諸法度・禁中並公家諸法度の制定と参勤交代の政策によって、幕藩体制が固められていった。

【鎖国政策】

◎オランダと清(中国)を除いて、外国との貿易や人の往来などを禁止。なお、長崎の出島はオランダとの交易のためにつくられた。

【各地のマイノリティーによる反乱】

【1637】島原・天草一揆…キリスト教(カトリック)信者による反乱。

【1669】シャクシャインの戦い…アイヌ民族による反乱。

◎宗教や民族が違う事によって不遇な扱いを受けた人たちが反乱を起こした。

【1685】徳川綱吉、生類憐みの令をだす。

【元禄文化】

◎元禄文化は、元禄という年号の時代(1688～1707)を中心とする文化。主に京都・大坂(大阪)などの「上方地方」を中心に発展した庶民的な文化。

※参考:海外では、1649年に清教徒革命、1688年に名誉革命が起こった時期だが、日本に直接影響はなかった。

前のページの年表は、このサイトにある年表の中の、江戸幕府成立、鎖国～元禄文化の時代について書かれています。
 しかし、この年表は、あえて詳しくは書いていません。詳しい事は教科書や資料集、市販問題集などに書いてあるので、それらに書いてあった事を、この年表に書き加える形でまとめていくことで、歴史の流れを把握しやすくなって、暗記もはかどるのではないかと考えています。
 また、この勉強法は、少なくとも歴史の学習ではどの時代がテスト範囲になっても、同じような勉強法によって、平均点以上のレベルには通用すると考えられます
 下記には、先ほど述べた年表に、教科書や問題集などに載っている、いろいろな重要事項を自分で書き加えてみた場合のノートまとめの例です。
 なお、このやり方は、学校の授業のノートがそのままだと役に立たないというときにも、自分で教科書や資料集、市販問題集を生かすことで使える勉強法だと思いますので、参考にしてみてください。

参考資料(出典:歴史年表(江戸幕府成立、鎖国～元禄文化))

【1603】徳川家康が征夷大将軍に任命され、江戸幕府を開く→江戸時代のはじまり
 ◎関が原の戦い(1600)の前から徳川氏に従っていた大名は譜代大名、それ以降に従った大名が外様大名。徳川將軍家と直接の血縁関係がある大名は親藩。

【1607】朝鮮通信使が江戸幕府に派遣される
 ↓2代目将軍秀忠のとき、ちなみに初代:家康、3代:家光だからその間の時期
 【1616】武家諸法度、禁中並公家諸法度
 ◎武家に対する命令・禁止の規範が「武家諸法度」、天皇及び公家に対する規範は「禁中並公家諸法度」。
 教科書、資料集には書いてない。
 1605年には 受験参考書の情報。
 「諸宗寺院法度」というのもできた 「法度」つながりでセットで覚える

【1635】参勤交代 ←徳川家光の時代!(3代将軍)
 ◎参勤交代は、各藩の大名を幕府が管理するための制度。各藩の大名たちは、定期的に江戸と地元を行き来することになった。
 ◎武家諸法度・禁中並公家諸法度の制定と参勤交代の政策によって、幕藩体制が固められていった。
 将軍が、皇室と特定の大名と結びつくことを嫌がって、作った制度らしい。
 これと同じ時期に、「京都所司代」もつくられた。

【鎖国政策】
 ◎オランダと清(中国)を除いて、外国との貿易や人の往来などを禁止。なお長崎の出島はオランダとの交易のためにつくられた。
 家康の時代の
 「長崎奉行」が外国とのやりとりを管理。外交貿易の顧問ウイリアム・アダムス(英)とヤン・ヨーステン(蘭)

【各地のマイノリティーによる反乱】
 【1637】島原・天草一揆…キリスト教(カトリック)信者による反乱。←キリスト教が弾圧され、踏み絵などがあった時代。

【1669】シャクシャインの戦い…アイヌ民族による反乱。
 ◎宗教や民族が違う事によって不遇な扱いを受けた人たちが反乱を起こした。
 キリスト教が禁止された時代は長く今でもある「檀家」制度はその名残。
 当時は「宗旨人別帳」でどこかの仏教信者として登録させられた(受験参考書の情報)

【1685】徳川綱吉、生類憐みの令をだす。

| | | | |
|--------|--------|------|-----|
| 井原西鶴 | 浮世草子 | 尾形光琳 | 装飾画 |
| 近松門左衛門 | 浄瑠璃 | 表川師宣 | 浮世絵 |
| 松尾芭蕉 | 俳諧(俳句) | | |

 ←教科書の表を参照。

【元禄文化】
 ◎元禄文化は、元禄という年号の時代(1688～1707)を中心とする文化。主に京都・大坂(大阪)などの「上方地方」を中心に発展した庶民的な文化。
 干鰯や油粕という肥料で農業も発達した
 →化政文化は江戸だった。

※参考:海外では、1649年に清教徒革命、1688年に名誉革命が起こった時期だが、日本に直接影響はなかった。

上のノートの赤い字やマークのように、実際は自分で教科書や資料集、受験参考書などで気になった部分をメモしてまとめてみよう。
 上のようにして、簡単な事しか書いていない年表の中に、自分で「落書き」して、大切な事をまとめていけば、ノートのまとめ方としては理解しやすいし、自力で教科書や資料集を開いたという事でも、すごく勉強になると思います。この段階をふまえ、冒頭で述べた自作暗記ノートを新たに作る事も一つの良い方法です